USP 3704140

50 Int · Cl · 62日本分類 B 65 b 55/14 133 A 25

19日本国特許庁

①特許出願公告

昭49-28628

特 許

44公告 昭和 49年(1974)7月27日

発明の数 2

(全8頁)

1

匈加熱して食品の罐詰を滅菌する方法及び装置

②特 願 昭44-100827

22出 願 昭44(1969)12月15日

ンス国到181852

720発 明 者 モーリス・プチ

フランス国パリ13区ルユーブロ

**カ94** 

日 ジョルジュ・トーマス

フランス国ヴイルダヴレイ92ア

ベニユーハルフアン6

①出 顧 カルノーエ・フオルジユ・ド・バ

ス・アンドレ

フランス国パリ8区ルユード・ス

ユレーヌ37

個代 理 人 弁理士 伊藤堅太郎 外2名

## 図面の簡単な説明

第1図は従来の充塡した罐詰の半部の断面図。 第2図は本発明を実施する設備の断面図。第3図 は本発明を実施する消毒系列内に挿入される機械 の概略正面図。第4図は第3図IV-IV線に沿う概 略断面図。第5図は第4図V-V線に沿り拡大詳25 たりその気密が冒されてはならない。 細断面図。第6図は従来の底の概略部分図。第7 図は第6図に類似し本発明の実施中に占める色々 の位置に於ける補強環及柔軟環を有する底に関す る。 第7a図は本発明による底の展開を示す一部 拡大図。第8図は説明図解。第9図は容易に開く30方を種々工夫することによつて、上記の難点を或 蓋を有する罐に本発明を応用した図。第10図は 折出底の罐に関する同様の図。

## 発明の詳細な説明

公知の如くニコラスアッペルのアッペル方法に よる食品の保存方法は予め気密の容器内に封鎖し35を超える事は出来ないが、ジャム、ゼリー及びマ た食品を長時間に互り充分高い温度に保持して食 品を変質したり或は使用に適しなくする酵素又は

微生物を破壊し或は抑制する。

これも亦よく知られたことであるが食品の罐詰 を造るには金属罐が世界中で最も広く使われ罐に 食品を満たし、蓋を附けて閉じたものを、100 優先権主張 201968年12月30日30フラ5 ℃に近い温度での加熱によつて保存が確保される 食品の場合は、熱湯浴内へ入れるか或いは、罐と その内容物とを100℃以上の温度、(多くの場 合は110~130℃であるがさらに高くてもよ い温度)にし得るオートクレーブ又は他の適当な 10 滅菌装置の内へ入れる。

2

滅菌の温度と時間とは「滅菌の準則」と云われ る不離の関係にあるものであつて、求める滅菌作 人 エタブリツスマン・ジェージェー・ 用を得るに必要な時間は、温度が高ければ高いほ ど短くなり、両者の数学的な関係には罐の大きさ、 15 食品の種類および濃度が影響する。

> 多くの実験研究の示すところによれば、食品の 栄養価及び感覚受容性を最大に保つにも、また費 用を節約するためにも、多くの場合、滅菌の準則 は短時間で高温をのが有利である。との様にすれ 20 ば同じ生産量および少い熱エネルギー消費で作業 時間が減少し、用いる装置の寸法が小さくて済む。

罐とその内容物とを罐を閉じるときの温度から もつと高い温度にするととは内圧の増加を伴う。 罐は此の圧力に耐えねばならず、永久変形を受け

従つて罐の内部圧力に対する機械的強度が殺菌 をなし得る温度に一つの限界を設けることは明ら かである。

罐の構造、殺菌装置の構造および殺菌作業の仕 る程度防ぐことができる。これらの装置の一つは 罐及び其の中味が罐の閉鎖時に出来るだけ高い温 度にある様にする事で、其の温度は大気圧で詰め られた水を豊富に含んだ食品の場合には100℃ ーマレードに対し又シロップに対しても104万 至105℃に達する事が出来、又若し罐詰が大気

## IMPROVEMENTS IN OR RELATING TO CAN STERILISING

Patent number:

GB1235060 (A)

**Publication date:** 

1971-06-09

Inventor(s):

MAURICE PETIT [FR]; GEORGES THOMAS [FR]

Applicant(s):

CARNAUD & FORGES [FR]

Classification:
- international:

B65B55/04; A23L3/00; A23L3/10; B65B55/02; B65B61/24;

B65B53/00; B65B55/04; A23L3/00; A23L3/10; B65B55/02;

B65B61/00; B65B53/00; (IPC1-7): A23L3/00

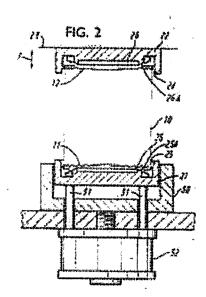
- european:

A23L3/10; B65B55/02; B65B61/24

**Application number:** GB19690061814 19691218 **Priority number(s):** FR19680181852 19681230

## Abstract of **GB 1235060 (A)**

1,235,060. Can sterilization. ETABS. J. J. CARNAUD & FORGES DE BASSE-INDRE. 18 Dec., 1969 [30 Dec., 1968], No. 61814/69. Heading A2D. A can, having at least one deformable wall, is filled with a foodstuff, hermetically sealed, heat sterilized and cooled, wherein, during cooling, the internal volume of the can is reduced by the application of an external force. The deformable wall may be a can end of an annular corrugated form. and by an axial application of pressure to the can ends, the internal volume of the can may be reduced. A suitable apparatus for such pressure application is shown in Fig. 2, wherein pressureapplying devices 21 and 22 which are provided with punch elements 25, 26 apply pressure to the appropriate ends of the can 10. A pressure limited device 32 may be provided, the pressure exerted being limited to a value determined by the bursting strength of the can.; Modified forms of this apparatus for use with "deep-drawn" and "easy-opening" cans are described.



Data supplied from the esp@cenet database — Worldwide

Also published as:

US3704140 (A)

SU441692 (A3)

DE1964705 (A1)

JP49028628 (B)

LU59998 (A1)

more >>